

鶴岡市ボランティアセンターだより

発行・お問合わせ
鶴岡市社会福祉協議会
鶴岡市ボランティアセンター
〒997-0033 鶴岡市泉町 5-30
Tel:23-2970 Fax:23-9110
E-mail:shk-vol2@shk01.jp

新たな「場づくり」を学ぶ！



市ボランティア連絡協議会共催事業

わくわく居場所づくり研修会

2月28日（木）、鶴岡市総合保健福祉センター（にこ♥ふる）で開催した「わくわく居場所づくり研修会」には、ボランティア登録者や地域で活動している様々な団体をはじめ、株式会社等の事業所、行政職員、また昨年10月から市内の各地域包括支援センターに配置された11名の生活支援コーディネーターなど、約80名が参加して「時代の変化に伴う新たな場づくり」を学びました。



▲「居場所とは？ どのような居場所がほしいか？」 活発に話し合い！

どんな居場所をつくりたいですか！

講師 NPO 法人れんげ舎（東京）

代表理事 おさだ てるちか
長田 英史さん

大学在学中から「子どもの居場所づくり」に関わりこの道28年、様々な活動を実践してきた経験から、「居場所」の考え方やつくっていくノウハウ等をわかりやすく教えていただきました。

鶴岡市内の新たな活動を紹介！

●筋トレサークル粋々男塾 「男性だけの様々な活動」

大山地区男性のサークルで、毎週金曜日の健康づくり体操を中心にしながら、「まず家庭の中で役立つじじちゃんになろう」と障子貼り・包丁研ぎ等を学び、他にも大人の遠足や講師を招いて研修会等々、平均年齢78才の粋々と元気な男性たちの活動です。

●NPO法人明日のたね 「長沼ともにひろば」

藤島地域長沼地区で、地域子育て支援拠点「子育てともにひろば」を運営し、講座やカフェ等をはじめ子育てに関する様々な取組、さらに地域の高齢者サロン等も行い、新たな居場所として活躍しています。（平成30年度 2018 やまがた公益大賞グランプリ受賞）

●NPO法人ぼらんたす 「空家活用でこども食堂、コミュニティカフェ等」

市内陽光町にある空家を活用した「楽家（らくや）」を拠点として地域の人たちが気軽に立ち寄れる居場所として、様々な活動を行っています。（平成29年度 2017 やまがた公益大賞受賞）



▲男塾（活動紹介：三浦次雄代表）



▲明日のたね（活動紹介：伊藤和美代表）



▲ぼらんたす（活動紹介：栗原穂子理事）

ボランティア団体活動助成事業について

今年度から、助成内容の一部見直しを行いますのでご理解をお願いいたします。(下線は見直し、追加等)

【助成の対象】

- (1)鶴岡市ボランティアセンターに登録したボランティア活動を行う団体
- (2)中学生、高校生、大学生等で構成するボランティア活動を行う学生サークル(部活等を除く)

【助成の対象活動】

地域福祉の促進につながる、高齢者、障がい者、子ども、子育て、福祉学習等に関するボランティア活動

【助成金額】(1)(2)ともに一年度20,000円を限度

【助成期間】(1)は3年間まで、(2)は期間を設けない
※助成期間は、これまでの助成年数に加算する

【申込方法・申込期限】

- ◆助成希望団体は、ボランティアセンターに連絡をいただければ申請書類を送付します。
- ◆令和元年5月20日(月)まで、申請書類をボランティアセンター宛てご提出ください。

【問合せ・申込先】

〒997-0033 鶴岡市泉町5-30 にこ♥ふる内
鶴岡市ボランティアセンター TEL23-2970

山形県総合社会福祉基金「紅花ふれあい基金」

紅花ふれあい基金は、県民福祉の増進に寄与することを目的とした基金です。

【助成対象者】社会福祉法人、社会福祉向上を図る為設立した公益法人、その他社会福祉に関する事業を行う営利目的以外の団体・個人で理事長が適当と認めた者。

【応募方法】右記財団に直接郵送。申請書等はホームページからダウンロードを。また、下記財団でも準備できます。

【送付先】〒990-8570 山形市松波2-8-1

山形県健康福祉部地域福祉推進課内
(公財) 山形県総合社会福祉基金

【申込期間】平成31年4月21日～令和元年5月20日

【問合せ】(公財) 山形県総合社会福祉基金

TEL : 023-630-2149

FAX : 023-632-8176

HP:<http://fc00071120170110.web3.blks.jp>

みずほ教育財団「老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業」

高齢者を主な対象として活動するボランティアグループおよび地域共生社会の実現につながる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループに対し、用具・機器類の取得資金の助成を行います。

【対象】会員数10人～50人程度で、2年以上活動しているボランティアグループ。

【応募方法】市町村社協の推薦を受け財団宛に郵送

【申請書送付先】〒100-0011東京都千代田区内幸町
1-1-5みずほ銀行内

(公財) みずほ銀行福祉財団福祉事業部

【申込期限】令和元年5月24日(金) 必着

【問合せ】みずほ教育福祉財団福祉事業部

TEL:03-3596-4532/FAX:03-3596-3574

E-mail:FJP36105@nifty.com

《お知らせ》平成31年4月から、今まで毎月発行してきました「ボランティアセンターだより」を、諸般の事情により偶数月の発行(年6回)とさせていただくことになりました。ホームページや他の方法でも情報提供に努めてまいりますので、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

ちくがき
春は出会いと別れの季節です。七年間ボラセンで活躍してくれた甲嶋ゆきさんが、四月から新たな部署に異動となりました。お世話になった多くの皆様に感謝していますとのことでした。「令和」となる今年度は、半澤と泉の職員二人体制となりますが、よろしく願います。

(H)

ちょボラ場

*ちょボラ
自分にできることを、できる範囲で行う「ちょっとしたボランティア」

- ★元気でいてケロ!! ケロちゃんタオルづくり
- ★封筒づくり ★使用済み切手の仕分け

活動日時：月曜日 13:30～15:30

水曜日 10:00～12:00

活動場所：鶴岡市ボランティアセンター
お気軽にご参加ください!

- ◆4/1(月)4/3(水)4/29(月)5/1(水)
5/6(月)はちょボラ場をお休みします

